

## 平成 30 年度 公開講座の活動報告

共催：高知県立大学

平成 30 年 9 月 22 日「やってみてわかる！看護の量的研究」、平成 30 年 9 月 29 日「やってみてわかる！看護の質的研究」をテーマに高知女子大学看護学会公開講座が実施されました。

講師は、量的研究の「質問紙の作成」を内川洋子先生、「研究デザインからデータ分析・結果の記述・考察の視点まで」を井上正隆先生、質的研究の「インタビューガイドの作成とインタビューの実際」を高谷恭子先生、「インタビューデータの分析」を池添志乃先生が担当してくださいました。

どの回も、20～30名の参加を得ることができました。実施後のアンケート評価では、答えてくださった方のうち92%の方が、満足～とても満足と答えていました。

また、「わかりやすくてとてもよかった」「すごくわかりやすかったし楽しかったです。研究は難しいというイメージがありましたが、メンバーと一緒に頑張っ出来そうです。」「県外から来た甲斐がありました。笑顔が素敵な先生でこういう風にインタビューしたら話したいと思いました。私もそうできるように心がけます。」「難しく捉えていましたが、自分にも少しできそうな、取り掛かり始めやすくなりました。初めて本格的に質的研究をするにあたって、イメージがつかえました。」などなどのコメントがよせられておりました。

参加者のみなさま、ご参加ありがとうございました。

